

希 望

やっぱり皇中がすき♡

【大津市立皇子山中学校だより】
令和4（2022）年12月23日発行
第8号 生徒数：757名
【学校教育目標】
「皇子山中学校・校区」を愛し、
校区の次代を担う生徒

2学期を終えるにあたり

長い2学期も終わろうとしています。12月は今年を振り返ることが多くなる月です。現状を振り返り、課題を解決しようと目標を定めたり来学期に向け意欲を喚起したりすることは、とても大切なことです。

今学期最大の行事であった皇中祭では、団パフォーマンスに加え、伝統文化体験として競技かるたを体験しました。ゴリラ祭ーズと吹奏楽部の演奏、全校制作モザイクの発表やタブレットでの鑑賞、文化部作品展示と文化的要素が加わり充実したものになり、皇中の新しい伝統の礎を立派に築いてくれました。今年の3年生の姿を見ていた1、2年生が、来年度皇中祭を盛り上げてくれると期待しています。

命を思う集いは、それぞれの学年がこれまでの道徳と人権学習の取組を発表しました。生徒の放送による進行で、綿密な計画と練習、リハーサルのおかげで引き締まった時間となりました。

また、キャリア教育の取組では、1年生は令和5年1月16日（木）17日（金）に「生き方考える～地域の先輩に学ぶ～」インタビューをする予定です。インタビュー内容を考え、地域の事業所や店舗を訪問するため、マナーについて学習を進めています。

2年生では職場体験学習に代わり、令和5年2月2日（木）3日（金）に起業家体験として「皇中マルシェ」を計画しています。皇子山中学校を会場に手作り作家や店舗に協力していただき学級ごとに小さなお店を開きます。生徒が店舗の設営や販売、宣伝活動にかかわり運営します。先日の学校運営協議会では、生徒がマルシェを開催するにあたって、集客やわからないことについて委員の皆様へ尋ね、助言を頂くことができました。

3年生は、弁護士による人権といじめについての授業を受けました。自分の将来を考え進路決定に向かって面談を重ねています。

今年も様々な出来事があった一年でしたが、無事に一年を終えることができそうです。今年度はいつもより少し長い17日間の休みとなります。体調に注意しながら有意義な冬休みにして欲しいと思います。



シェイクアウト訓練



命を思う集い



学校運営協議会



伝統文化体験



地域の文化祭での演奏



弁護士による授業

「諦めず、頑張ればできそうなことから継続を！」

学期末の懇談を終え、「よし、新たに〇〇をがんばろう」「新学期にはこんなことに取り組もう」等、皆さんの思いは様々であると思います。あの有名なイチロー選手が「今自分にできること。頑張ればできそうなこと。そういうことを積み重ねていかないと、遠くの大きな目標は近づいてこない。」と言っています。決して諦めないでください。大切な心の成長期に小さなことでも継続することで大きな成果につながります。これからの厳しい社会の中を生き抜いていく上で、様々なことに粘り強く頑張る気持ちはとても大切です。2学期、頑張ったけれど結果が思うようにだ

せなかった人もいるでしょう。精いっぱい努力したことは、必ず次に挑戦するときに活かされますし、リベンジの力になることでしょう。3年生の3者懇談では、受験校の確認をします。たとえば「県立〇〇高校を受験する。」を決めるだけでなく、その学校で「何を学び」その先「どのように生きていくのか」をしっかりと考える機会にしてください。

これからの予測できない、厳しい社会で生き抜いていく上で、挑戦していく機会が沢山あります。人生100年時代ともいわれています。人生はこれからとても長いです。焦る必要はなく、でも怠けてはいけません。自分の未来のために、しっかりと考えてください。これからも、本校教職員は皆さんの頑張りを応援します。



12月、1月の行事予定

12月	23日(金)	終業式
	29日(木)	学校閉校日(～1月3日)
1月	6日(金)	3年実力テスト
	10日(火)	始業式
	12日(木)	給食開始
	16日(月)	職業インタビュー
	17日(火)	職業インタビュー
	27日(金)	入学説明会



懇談会ありがとうございました

2学期も本校の教育活動に対し多大なるご理解ご支援を賜りありがとうございます。過日11月16日には250名を超える保護者様に来校いただき、授業と文化祭の団パフォーマンス等の映像を参観いただきました。本当にありがとうございました。

3学期も引き続きご支援賜りますようお願いいたします。

○是非ともこの機会に親子で、「学校生活」や「冬休みの生活」を話し合える時間を確保していただき、1, 2学期の反省から飛躍の3学期、そして将来の希望へとつないでいけるようお願いいたします。